

新聞、雑誌・チラシ、段ボール

月2回収集

古紙

●出し方

新聞、雑誌・チラシ、段ボールの3種類に分けて、ひもで十字に縛ってください。
決められたステーションに収集日の午前8時までに出しましょう。

新聞

新聞だけを縛る。それ以外のものは混ぜないでください。



雑誌・チラシ

小さい紙は、雑誌や二つ折りのチラシにはさむか古封筒に入れる。



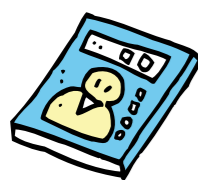
段ボール

段ボールだけを縛る。それ以外のものは混ぜないでください。



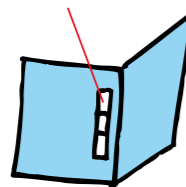
●主な雑誌・チラシ

週刊誌



紙ファイル

金具を取る
(燃やさないごみへ)

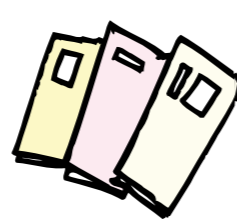


カレンダー

金具を取る
(燃やさないごみへ)

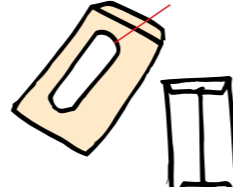


カタログ、パンフ

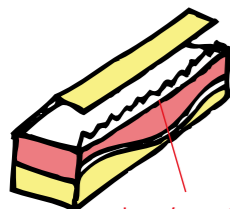


窓明封筒、封筒

セロハンを取る
(燃やさないごみへ)

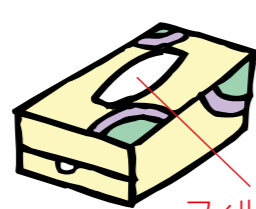


ラップの箱



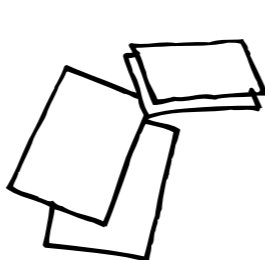
カッターの刃を取る
(金属製の刃は燃やさないごみへ)

ティッシュの箱

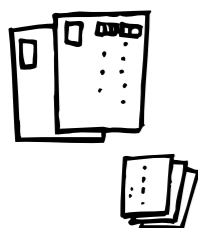


フィルムを取る
(プラスチック容器包装材へ)

画用紙、半紙、コピー紙



はがき、名刺



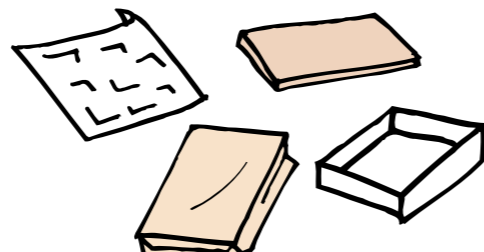
メモ帳



ポスター



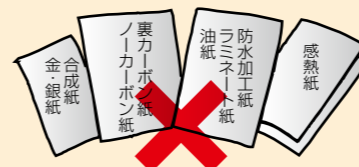
包装紙、紙袋、ボール紙、紙箱



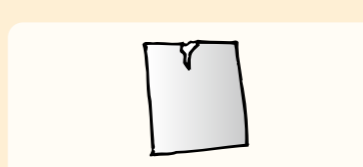
=収集日は、「ごみ収集カレンダー」をご覧ください=

⚠ これらは「新聞、雑誌・ちらし、段ボール」には出せません。燃やすごみに出しましょう。

加工紙

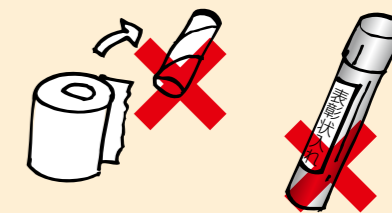


感熱紙はツメでこすると黒くなります。レシートやファクシミリ用紙などに使われている場合があります。

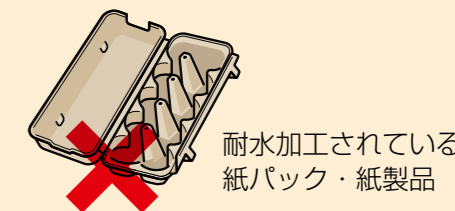


【ラミネート紙の見分け方】
静かに破いてみるとフィルムの膜が見えます。

トイレトーパーやラップの芯、紙筒



紙製の卵パック



耐水加工されている紙パック・紙製品



紙製容器



シール
シール台紙



写真



※牛乳パックは、店頭回収しているお店に出しましょう。

▶出すときの注意点

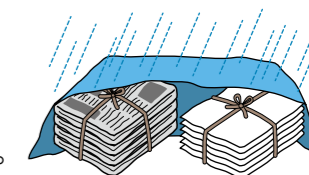
- 雨や雪の日でもポリ袋や紙袋には入れないでください。
- 小さい紙は、雑誌や二つ折りのチラシにはさむか、古封筒に入れて、雑誌・チラシと一緒にひもで縛って出してください。



Q&A

Q. 古紙類は、雨や雪の日に出してもいいの？

A. 雨や雪の日でも収集します。
古紙の品質を保つため、大雨や台風、大雪など荒れた天気の場合は、できるだけ次の収集日まで保管するか、ブルーシートをかけるなどのご協力をお願いします。



Q. 紙マークは、雑誌・チラシに出していいの？

A. 紙マークがあっても、耐水加工されていたり、アルミ箔が貼ってあるものや緩衝材は「燃やすごみ」です。

Q. 集めた新聞紙などはどこへ行くの？

A. 種類ごとに古紙再生工場へ、新聞は新聞紙や週刊誌などに、雑誌・チラシは菓子箱などに、段ボールは段ボールなどにリサイクルされます。